

土壌電気伝導度測定器

EM38-MK2

EM Ground Conductivity Meter

株式会社 テラ



- EM38-MK2 は農作物の根の深さ程度までの土壌の電気伝導度(quad phase)と帯磁率(in-phase)を測定します。水平ダイポールモードでの有効深度は1.5 m、水平方向の広がりは0.75 m 程度です。
- 農業で重要となる塩分濃度や水分の分布を、手軽で迅速にマッピングできます。コイル間隔が狭い(1 m及び0.5m) ので、水平方向にも高分解能です。また帯磁率も同様に測定できるので遺跡調査にも適用されています。
- Bluetooth通信の携帯型コンピューターにデータを集録でき、またリアルタイムグラフィック表示できます。通常は地表面に置いて機器上面のデジタルメーターで測定値を読み取りますが、下の図のように歩きながらの連続測定モードでは1時間程度で約3,000 データもの測定が可能です。またGPSとの併用により、位置データも同時に集録できるので、図化作業も容易で迅速です。
- 軽量・小型(全長約1 m)で、GPSとの併用により、位置データも同時に集録でき、図化作業も容易で迅速です。



EM38-MK2 機器及び探査風景

EM38-MK2 仕様

測定物理量	1. 見かけ電気伝導度 (mS/m) 2. 帯磁率 In-phase (ppt)
送信部/受信部	いずれも内臓
内部コイル間隔	1 m 及び 0.5m
周波数	14.5 KHz
電源	9 V アルカリ乾電池 (例えば、Mallory社製MN1604電池やENERGIZER社製L522電池)
電池寿命	MN1604で約5時間、L522で約12時間の継続測定
測定レンジ	電気伝導度: 0~1000 mS/m, In-phase: ± 28 ppt (1mコイル), ± 7 ppt (0.5mコイル)
測定精度	フルスケールの +/- 0.1 %
ノイズレベル	電気伝導度 0.5 mS/m In-phase 0.02 ppt
データ通信	RS-232 もしくは Bluetooth
使用温度	-30 °C ~ 50 °C
寸法/重量	機器: 107 x 17 x 8 cm, 5.4 kg 輸送コンテナ: 114 x 20 x 26 cm, 14.0 kg



連続測定モード



携帯型コンピュータ

(* 携帯型コンピュータは、販売時期によってメーカーや型式が変わることがございます)



お問い合わせは
株式会社 テラ
(テラ=Terra)

事務所

〒361-0035 埼玉県行田市堤根1593-1
電話 048-553-3033 ファックス 048-553-3047
E-mail: terrajp@cpost.plala.or.jp

本社

〒365-0064 埼玉県鴻巣市赤見台三丁目15-40
電話 048-553-3033 ファックス 048-553-3047
URL: www.terrajp.co.jp